

News Release

令和における葬送のスタンダード、「家族葬」のパイオニア 『家族葬のファミリー 新富ホール』オープン 宮崎 29 号店・宮崎市隣接の児湯郡新富町に

株式会社きずなホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：中道 康彰、東証上場 7086）傘下の株式会社家族葬のファミリー（本社：東京都港区、代表取締役：中道 康彰）は、グループ累計 115 店舗目となる家族葬専用ホール「家族葬のファミリー 新富ホール（所在地：宮崎県児湯郡新富町）」を 2022 年 10 月 29 日（土）にオープンします。



アースカラーを配し温かみのある外観（イメージ）



国道 10 号線（新富バイパス）沿いの便利な立地

< 葬送の形は、その時々世相や家族の有り様を映す >

人々の価値観、ものの考え方や、生活様式などの習慣は常に変化し、それらは時代を映す鏡です。

戦後から昭和中期までは、お葬式といえば「**自宅葬**」がほとんどでした。その後、経済の発展や都市化が進むとともに参列者数も増え、大きな葬祭会館や互助会制度が浸透します。その頃の葬儀形式は「**一般葬**」と呼ばれ、会社等の組織的な繋がりが重視されたものでした。そんな中で 2000（平成 12）年に「ファミリー 大塚ホール」を開設した当時、「**家族葬**」は非常に斬新なものとして受け止められたものですが、高齢化や核家族化が一層進行するにつれ、ひとつの選択肢として徐々に浸透。約 20 年の時を経た今、新型コロナウイルス感染症の大流行も相まって一気に普及し、主流となりました。

時代	主流の葬儀形式	葬儀の概要と時代背景
戦後～昭和中期	自宅葬	通夜・葬儀・告別式を含めて、自宅で行うお葬式。場合によっては寝ずに儀式のすべてを取り仕切るため、遺族の負担が大きい。一億総中流化・核家族化・女性の社会進出などで激減。
昭和後期～平成	一般葬	専用の葬祭場で行われ、多くの参列者が訪れるお葬式。産業構造の変化や都市部への人口流入が進み、葬儀には親類縁者・近隣住民のみでなく、会社関係者などが多く参列するように。それに合わせ、大規模な葬祭会館も全国に数多く建設された。
平成終盤～令和	家族葬	家族と親しい人で行う比較的小規模で自由度の高いお葬式。平均寿命の伸長等を背景に都市部を中心に広がっていたが、新型コロナウイルス感染症の大流行で全国的に普及が加速。

「葬儀形式の変遷とその時代背景」家族葬のファミリー作成

<都市部以外にも拡大する、“らしさ”を重視したお見送り>

家族と親しい人で行う「家族葬」は、比較的「都市的生活様式」の一環として捉えられる傾向がありました。しかしそれが単なる「小規模の葬儀」ではなく、故人やその家族らしさを追求しやすい性質があると知られるにつれ、都市部以外の地域でも、家族葬ホールを求める声が高まってきたのです。

今回宮崎 29 号店をオープンする新富町は、宮崎県中部の沿岸地帯に位置する、海・川・台地に囲まれた自然豊かな町で、面積の 40%以上を農地が占める、宮崎平野を代表する野菜の産地です。

「1日1組・貸切」の家族葬専用ホールで、ゆっくりと故人との思い出を振り返り、家族や親しい人たちが互いの絆を温め合える。そんな選択肢を、新富町の皆様に提供してまいります。



参列人数などに合わせて柔軟に対応できる式場（イメージ）



移動もしやすくリラックスできる控室は2室（イメージ）

■「家族葬のファミリー新富ホール」概要

店舗名：家族葬のファミリー新富ホール

オープン日：2022年10月29日（土）

所在地：宮崎県児湯郡新富町富田南1丁目97

施設内容：式場30席、遺族控室2室、導師控室

アクセス：国道10号線沿い「新富町天井丸」信号そば・新富町役場より車で3分

〈電車〉JR日豊本線「日向新富駅」より車で3分

〈バス〉宮崎交通バス「南富田」停留所より徒歩5分

〈車〉東九州自動車道「西都I.C」より車で20分

電話番号：0120-365-024

建物構造：木造

敷地面積：1406.65㎡

建築面積：258.56㎡

駐車場：20台

《ご取材に関して》

オープニング見学相談会および新富ホールはご取材が可能です。
ご希望の方は4ページの広報窓口までお問い合わせください。

○来場者W特典付きオープニング見学相談会を開催

新富ホールのオープンを記念して、下記日程で見学相談会を開催します。
お葬式の準備や段取り、費用など不安なことをお気軽にご相談いただけます。

ご来場特典として、「5年保存の缶入りお菓子」と「トイレットペーパー4ロール」をプレゼント。さらに会員の方（当日入会可）には、新富町の美味しいお茶も進呈します。

◆開催日時：2022年10月29日（土）～11月6日（日）各日10:00～16:00（予約不要）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容変更または中止となる場合がございます。



過去に開催した相談会の様子



農林水産大臣賞を受賞した「空飛ぶお茶」

■会社概要

株式会社きずなホールディングス



葬儀葬祭サービス業「(株)家族葬のファミリー」、「(株)花駒」、「(株)備前屋」の3社を有する純粋持株会社です。「葬儀再生は、日本再生。」を企業理念に掲げ、家族葬の提供を通じて家族同士や人と人との絆をむすび、展開地域の拡大による地域経済の活性化を図ると共に、“日本により良い葬儀が増えれば、より良い未来につながる”と信じて、企業の成長を促しています。

- 【設立】 2017年6月
- 【代表】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道 康彰
- 【所在地】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル7階
- 【連絡先】 TEL：03-5427-6432
- 【従業員】 624名（グループ連結、2022年5月31日現在、臨時雇用者含む）
- 【証券コード】 東京証券取引所グロース市場 7086
- 【資本金】 153,360千円
- 【売上収益】 9,270百万円（グループ連結、2022年5月期IFRS基準）
- 【事業内容】 グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
- 【URL】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

株式会社家族葬のファミリー



- 【設立】 2000年7月
- 【代表】 代表取締役 中道 康彰
- 【所在地】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル7階
- 【連絡先】 TEL：03-5427-6431
- 【従業員】 491名(2022年5月31日現在) ※正社員・契約社員・パート(派遣社員除く)
- 【資本金】 100百万円
- 【売上高】 8,138百万円(2022年5月期日本基準)
- 【事業内容】 ・葬儀葬祭に関する一切の業務
 - ・フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
 - ・「お葬式を家族のものに。」のスローガンのもと、1日1組限定の「家族葬のファミリー」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
 - ・これまでの葬儀の価値観にない「家族の意向を汲んだ、家族のための家族葬」を提供
- 【URL】 <https://www.famille-kazokusou.com/>
特設サイト：『「地域の絆」をつなげる、ひろげる。』
<https://www.famille-kazokusou.com/about-us/sustainable/>

■ 宮崎エリアにおける店舗展開の沿革

1986年 ① みやそう会館

以下、「家族葬のファミリー」ブランドで展開

2000年 ② ファミリーユ大塚

2002年 ③ ファミリーユ大淀

④ ファミリーユ花ヶ島

⑤ ファミリーユ国富

⑥ ファミリーユ佐土原

2004年 ⑦ ファミリーユ吉村

2005年 ⑧ ファミリーユ江平

2006年 ⑨ ファミリーユ清水

⑩ ファミリーユ清武加納

2007年 ⑪ ファミリーユ高岡

2011年 ⑫ ファミリーユ南高松

⑬ ファミリーユ神宮前

2015年 ⑭ 弔家の灯宮崎駅東

⑮ ファミリーユ希望ヶ丘

2016年 ⑯ 弔家の灯高松橋

2017年 ⑰ 弔家の灯霧島

2019年 ⑱ ファミリーユ桜ヶ丘別館

⑲ ファミリーユ浮之城別館

2020年 ⑳ ファミリーユ旭別館

㉑ ファミリーユ恒久

㉒ ファミリーユ大坪

2021年 ㉓ ファミリーユ住吉

㉔ ファミリーユ小松

2022年 ㉕ ファミリーユ広瀬

㉖ ファミリーユ本郷北方

㉗ ファミリーユ本庄

㉘ ファミリーユ宮崎駅東

㉙ **ファミリーユ新富**



<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社きずなホールディングス 広報部（グループ広報窓口）

E-mail : pr@kizuna-hd.co.jp FAX : 03-5427-6433

担当：金井、佐藤 Mobile : 070-7601-5550（受付時間 平日 9：00～17：00）